

Well-being主観指標アンケート 調査結果について（暫定版）

2025年3月18日

Well-being 主観アンケートの概要

主観アンケートの手法と実施対象

項番	手法	対象者	有効回答数
1	葉書郵送=>Web回答アンケート	11地区一般市民 (1,000人)	193
2	封書郵送=>紙回答アンケート	11地区高齢者 (70歳以上)(500人)	227
3	LINE=>Web回答アンケート	11地区一般市民 (LINE登録者) (登録者6,605人のうち県内在住が88%)	212
有効回答数 合計			632

調査期間：令和6年10月25日～令和7年1月6日

性別の内訳

男 性	女 性	無回答
370人	248人	14人

年齢の内訳

10代	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	無回答
7人	18人	47人	69人	94人	94人	301人	2人

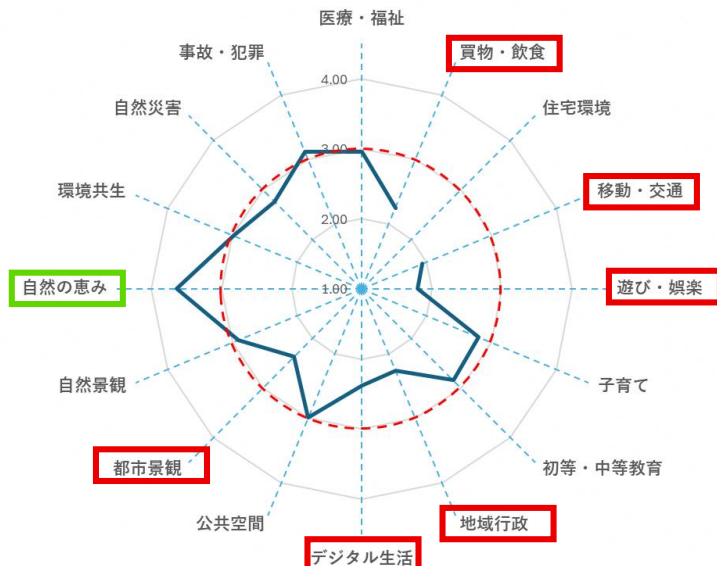
地域の内訳

備 前	吉 永	日 生	不明
448人	97人	82人	5人

Well-being指標：生活環境（5段階評価・平均値）

- ✓ Well-beingアンケート（5段階評価・平均値）の結果をみると、項目ごとにばらつきがみられる

Well-being（5段階評価・アンケート平均値）：生活環境



項目	Well-being アンケート 平均値
医療・福祉	2.96
買物・飲食	2.25
移動・交通	1.94
遊び・娯楽	1.80
子育て	2.81
初等・中等教育	2.84
地域行政	2.27
デジタル生活	2.38
公共空間	2.99
都市景観	2.36
自然景観	2.90
自然の恵み	3.65
環境共生	2.98
自然災害	2.76
事故・犯罪	3.12

- ✓ 住民の評価が高い項目（3.5以上）
自然の恵み

- ✓ 住民の評価が低い項目（2.5以下）
買物・飲食, 移動・交通, 遊び・娯楽
地域行政, デジタル生活, 都市景観

- ✓ 住民の評価が中間的な項目
医療・福祉, 子育て, 初等・中等教育
公共空間, 自然景観, 環境共生
自然災害, 事故犯罪

※ 回答は、1（全くあてはまらない）～
5（非常にあてはまる）の5段階評価

※ 平均で2.5ポイント以下を赤

3.5ポイント以上を緑 で表示

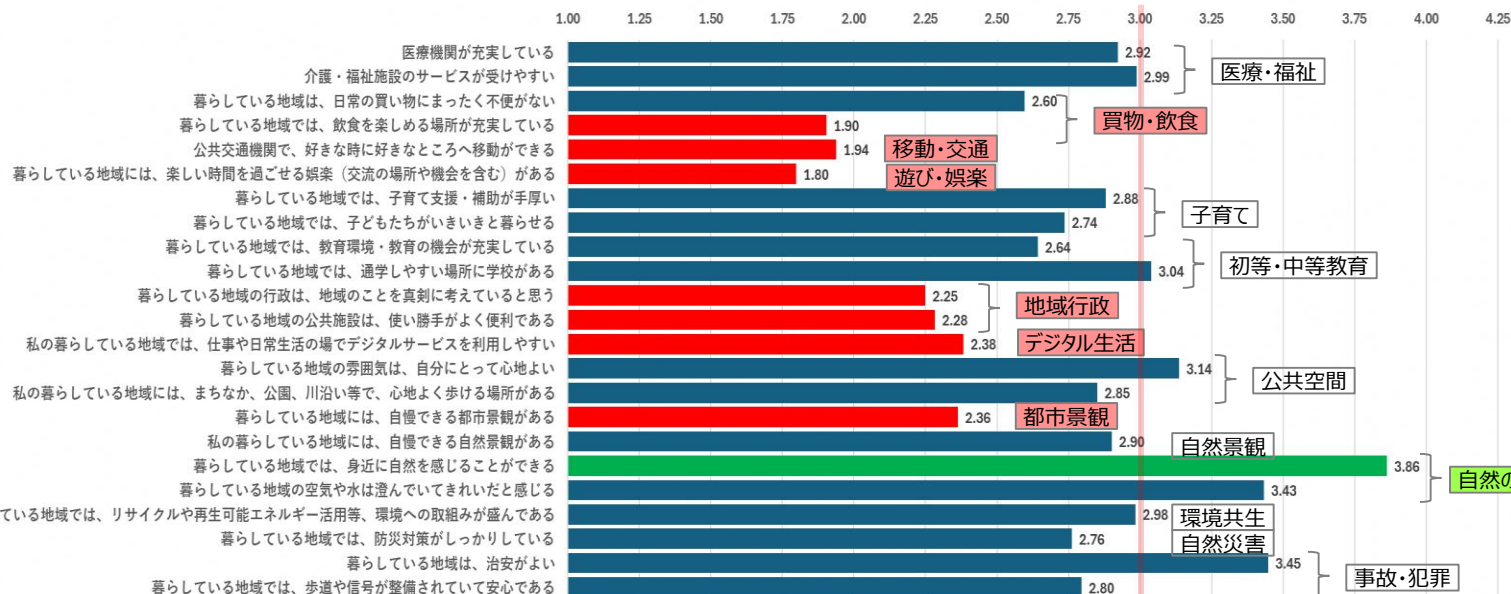
※ アンケートでは、住宅環境に関する設
問は割愛している

Well-being指標：生活環境（5段階評価・平均値）

- ✓ Well-beingが高いカテゴリ：「自然の恵み」、「事故・犯罪（治安）」
- ✓ Well-beingが低いカテゴリ：「買物・飲食」、「移動・交通」、「遊び・娯楽」、「地域行政」、「デジタル生活」、「都市景観」

1：全くあてはまらない、2：あまりあてはまらない、3：どちらともいえない、
4：ある程度あてはまる、5：非常にあてはまる

Well-being 生活環境



【項目ごとの平均値】

項目	Well-being アンケート 平均値
医療・福祉	2.96
買物・飲食	2.25
移動・交通	1.94
遊び・娯楽	1.80
子育て	2.81
初等・中等教育	2.84
地域行政	2.27
デジタル生活	2.38
公共空間	2.99
都市景観	2.36
自然景観	2.90
自然の恵み	3.65
環境共生	2.98
自然災害	2.76
事故・犯罪	3.12

Well-being指標：地域の人間関係・自分らしい生き方（5段階評価・平均値）

- ✓ Well-beingが高いカテゴリ：「地域のつながり（共助）」、「健康状態」、「文化・芸術（継承）」
- ✓ Well-beingが低いカテゴリ：「多様性と寛容性（若者）」、「文化・芸術（誇らしさ）」、「教育機会」、「雇用・所得」、「事業創造」

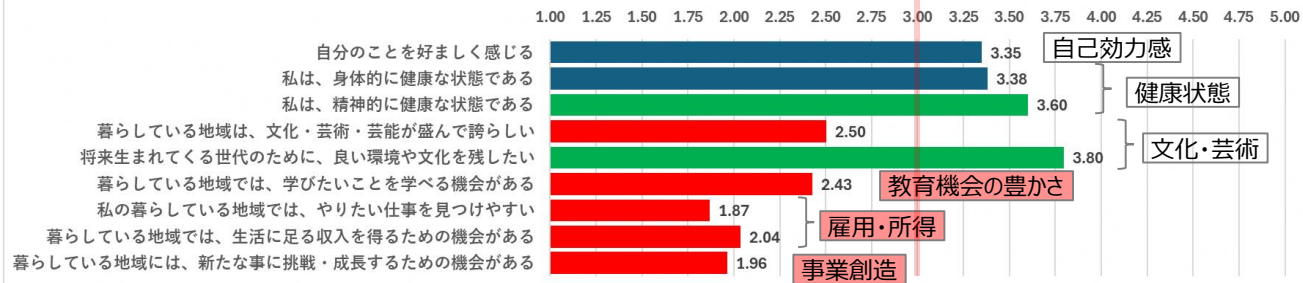
Well-being 地域の人間関係



【項目ごとの平均値】

項目	Well-being アンケート 平均値
地域とのつながり	3.25
多様性と寛容性	2.55
自己効力感	3.35
健康状態	3.49
文化・芸術	3.15
教育機会の豊かさ	2.43
雇用・所得	1.95
事業創造	1.96

Well-being 自分らしい生き方



※ 平均で2.5ポイントを赤、3.5ポイント以上を緑で表示

現在の総合計画へのカテゴリごとの関心度

- ✓ 関心度が高い上位3つは、健康・福祉、安全・生活基盤、産業経済・都市計画

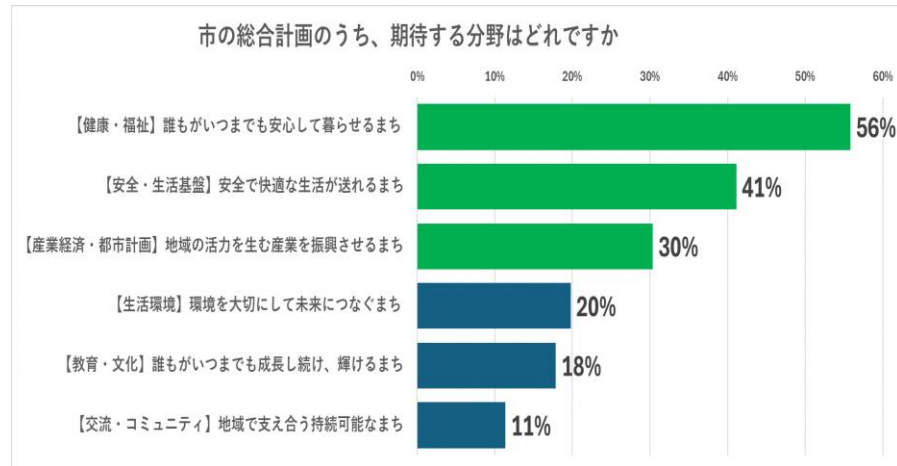
例：健康・福祉（56%）、安全・生活基盤（41%）、産業経済・都市計画（30%）

※ 回答は6カテゴリから2つ選択の複数回答のため、各カテゴリの比率は、有効回答者数632に対する比率として表示

総合計画カテゴリ毎の関心度

市の総合計画のうち最も期待する分野はどれですか	回答比率
【健康・福祉】誰もがいつまでも安心して暮らせるまち	56%
【安全・生活基盤】安全で快適な生活が送れるまち	41%
【産業経済・都市計画】地域の活力を生む産業を振興させるまち	30%
【生活環境】環境を大切に未来につなぐまち	20%
【教育・文化】誰もがいつまでも成長し続け、輝けるまち	18%
【交流・コミュニティ】地域で支え合う持続可能なまち	11%

30%以上を緑で表示

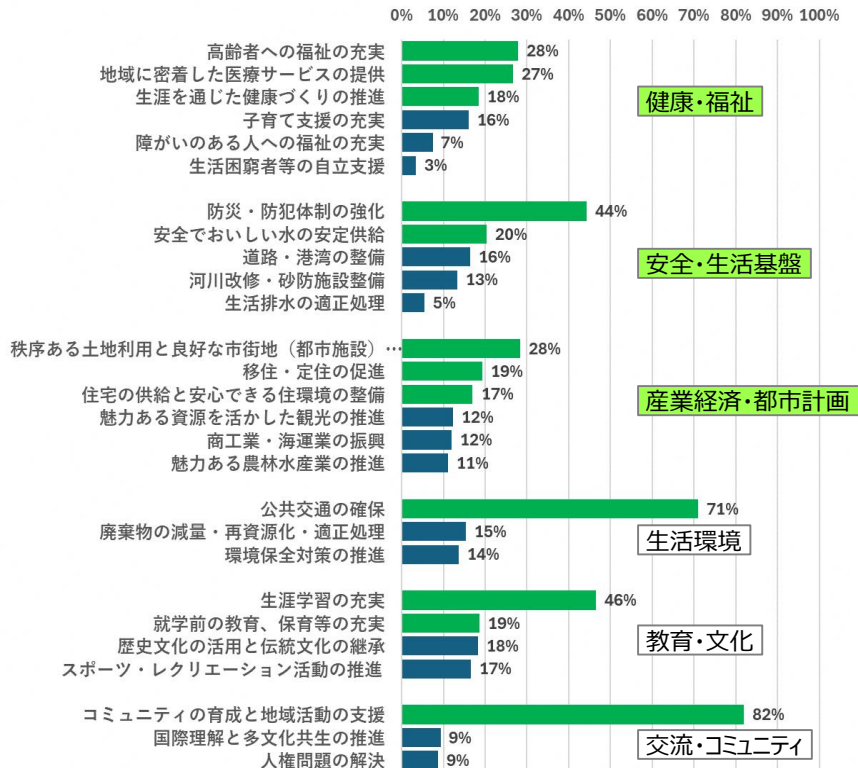


30%以上を緑で表示

現在の総合計画の個別施策への関心度

総合計画の個別政策への関心度

総合計画への関心



カテゴリごとに個別施策への関心度をみると、複数の施策に分散するものと、ひとつの施策に集中するものがある

○ 複数施策に分散

健康・福祉、安全・生活基盤、産業経済・都市計画

○ 1つの施策に集中

生活環境、教育・文化、交流・コミュニティ

※ 回答は総合計画の各政策から1つを選択してもらっており、比率はそれぞれのカテゴリー内での有効回答数に対する比率として表示

※ カテゴリーの上位3つを緑で表示。カテゴリー内の施策は合計60%を超えるところまでを緑で着色

あなたにとって住み続けたいまち

「あなたにとって住み続けたいまち」という質問に対して、50%以上の人が
「公共交通機関の充実しているまち」、「安全で安心して暮らせるまち」、「健康・医療環境が充実したまち」
を回答

あなたにとって住み続けたい

